

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成27年11月19日 (2015.11.19)

【公開番号】特開2015-71079(P2015-71079A)

【公開日】平成27年4月16日 (2015.4.16)

【年通号数】公開・登録公報2015-025

【出願番号】特願2014-251078(P2014-251078)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 8 F

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成27年9月30日 (2015.9.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

前面側に所定の遊技領域が形成された遊技盤を保持する枠部材と、
 前記枠部材の前面側に開閉自在に設けられる開閉部材と、
 前記枠部材の前面側に設けられて、遊技球を前記遊技領域に向けて打ち出す発射ユニットと、を備える弾球遊技機であって、
 前記発射ユニットは、
遊技球を球送りする球送り機構と、
前記球送り機構から球送りされた遊技球を発射レールに沿って前記遊技領域へ向けて打ち出す発射機構と、
少なくとも前記発射機構の発射槌と前記球送り機構の球送り駆動源とを覆うケース部材と、を備えて構成され、
前記発射レールに近接して、前記球送り機構から前記発射機構へ通された糸状体を受容して切断可能な切断部材が前記ケース部材に設けられ、
前記切断部材の主面の少なくとも一部が遊技球の発射軌道に対して略平行となるよう配置され、
遊技球の発射を制御する発射制御部は、前記枠部材および前記開閉部材のうち前記枠部材側に設けられ、
前記発射槌は、その駆動軸が遊技球の打球位置よりも上側に配置されるとともに、当該打球位置において遊技球をすくい上げる姿勢で打球することを特徴とする弾球遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

ところで、パチンコ機には、各種入賞装置に対応して通過型センサ等からなる入賞球検出器が設けられており、この入賞装置に入球する遊技球が入賞球検出器を通過することによって該入賞装置での遊技球の入賞が検出され、入球個数に応じた賞球の払い出しが適時

実行されるようになっている。ここで、正常な遊技では原則として遊技球 1 球につき 1 回のみ入賞球検出器への通過が検出されるものであるが、近年においては、釣糸等の糸状体を付けた遊技球を入賞装置に入球させて、該糸状体を手前に引っ張ったり奥側へ送り込んだりする不正な操作をすることで、この遊技球を入賞球検出器に何度も繰り返し通過させて（遊技球の連続入賞を検出させて）、多数の賞球を払い出させる不正入賞行為（ゴト行為）が頻発しており、その被害が大きな問題になってきている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、このような課題に鑑みてなされたものであり、糸状体を付けた遊技球を不正に操作して遊技球の入賞を検出させる不正入賞行為を効果的に抑止することが可能な構成の弾球遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

このような目的達成のために、本発明に係る弾球遊技機は、前面側に所定の遊技領域が形成された遊技盤を保持する枠部材と、前記枠部材の前面側に開閉自在に設けられる開閉部材と、前記枠部材の前面側に設けられて、遊技球を前記遊技領域に向けて打ち出す発射ユニットと、を備える弾球遊技機であって、前記発射ユニットは、遊技球を球送りする球送り機構と、前記球送り機構から球送りされた遊技球を発射レールに沿って前記遊技領域へ向けて打ち出す発射機構と、少なくとも前記発射機構の発射槌と前記球送り機構の球送り駆動源とを覆うケース部材と、を備えて構成され、前記発射レールに近接して、前記球送り機構から前記発射機構へ通された糸状体を受容して切断可能な切断部材が前記ケース部材に設けられ、前記切断部材の主面の少なくとも一部が遊技球の発射軌道に対して略平行となるよう配置され、遊技球の発射を制御する発射制御部は、前記枠部材および前記開閉部材のうち前記枠部材側に設けられ、前記発射槌は、その駆動軸が遊技球の打球位置よりも上側に配置されるとともに、当該打球位置において遊技球をすくい上げる姿勢で打球することを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明に係る弾球遊技機によれば、糸状体の付いた遊技球を不正に操作して遊技球の入賞を検出させる不正入賞行為を効果的に抑止することが可能である。